

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス のこのこ平岡		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 5日		～ 2024年 12月 7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25人	(回答者数) 22人
○従業者評価実施期間	2024年 11月 5日		～ 2024年 12月 7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6人	(回答者数) 5人
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 25日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・利用児童への支援提供について	・個別支援計画に基づいた支援を行っている。 ・職員間で情報交換を行いながら、改善点等その都度話し合いを行っている。	・支援提供後のフィードバックを充実させる。
2	・家族支援について	・送迎時を利用して保護者に適宜、説明等を行っている。 ・知りえた情報を職員間で共有し、事業所全体で保護者支援を行っている。	・必要に応じて面談の場を設けたり、保護者が安心できる場を提供していく。
3	・活動のプログラム設定について	・日々の子どもの姿に合わせてながら、都度設定をしている。 ・長期休み等は日頃できないことを経験できるように行事の設定を行っている。	・日頃の活動についても、情報提供できる場を設けていく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者同士の交流の機会が設けられていないこと	・保護者会の内容等を選定している段階。開催に向けて計画を立てて行かなければいけない。	・保護者のニーズに沿った保護者会等を開催していく。
2	・事故等発生時の状況説明について	・事故等発生した際に該当家庭には必ず知らせている。 ・マニュアル等については作成し、職員間で周知している。	・マニュアル等を作成していることについて、保護者にわかる形で発信していく必要がある。
3	・地域の子どもの交流について	・のこのこ間での交流を中心に行っている。	・利用児童や保護者の方のニーズに沿いながら、様々な交流については検討していく。